

『お盆も無事に終わって安堵したぞ。お盆は地域によって様々な風習があるようじゃが、先祖を敬い、供養してもらえない霊に施す(施餓鬼)と言う意味においては皆同じなんじゃ。けれども、他の地域の風習を知ること面白いことだと思うんじゃよ。来年のお盆の頃に紹介したいと思っているぞ。さて、今日は、大日如来像の話であったな。クニマッスンは、大日如来を知っておるかろう。』

『知っているでまっすん。大日さまは、お名前の通り、大きな太陽のような仏様でまっすん。知恵の光によって、世の中を分け隔てなく平等に明るく照らして下さる仏様でまっすん。』

『そうじゃな。仏教では、大日さまは宇宙の中心の仏様であり、世の中のありとあらゆるものが大日さまから生まれたと考えられているんじゃ。大日さまの知恵は、ダイヤモンドより堅く、壊れることがないほどの強さを持っており、世界中のすべてのことを理解することができるんじゃ。少し難しい話になってしまうが、クニマッスン、マンダラ図を知っておるかろう。』

『マンダラ図を見たことはあるでまっすん。けれど、説明はできないでまっすん。マンダラといえば、富士山のお鉢巡りは、密教の胎蔵界曼荼羅(たいぞうかいまんだら)がもとでまっすん。』

『感心したぞ。そうなんじゃ。富士山頂を八葉の蓮華に見立て、大日如来を中心に九尊の仏を記した図が残されているんじゃよ。富士山北口の山内施設を描いたものとしては最古の資料が、富士吉田新倉の浄土真宗寺院・正福寺に版木で残されているんじゃよ。正福寺には、富士山八葉九尊図も残されており、大日さまを中心とした九尊図を描いたものなんじゃ。八葉九尊は、密教の信仰世界を示す胎蔵界曼荼羅の中に配置される仏様なんじゃ。ちと、難しい話じゃが、この発想が元になって、内八湖・外八湖を巡ると言うことがされたんじゃよ。しかし、忍野八海は、八葉を巡ると言う発想とは違うことも分かってくるじゃろ。知ると言うことは、とても面白いことだと思うんじゃよ。』

『確かに、違うでまっすん。北斗七星は、道教や陰陽道の教えがもとになっているでまっすん。だから、仏様をお祀りせず、八大竜王を祀ったということではまっすん?』

『今となれば、想像しかできないのが残念じゃが、忍野八海は、独創的な発想で造られた興味深い

ところなんじゃよ。さて、大日さまの話にもどすと、大日さまのお姿は、とても立派なんじゃ。頭には豪華な冠をかぶり、美しい首飾りや腕輪を身につけられているんじゃ。忍者のように、左手の一差し指をのばして右手で握る仕草をしていたり、座禅を組んでいるようなお姿をされているこもあるぞ。』

『次回は、どんな話をしてくれるでまっすん?』
『8月23日今日は、御内八海道供養碑奉賛会主催の祭りがあるんじゃよ。その報告をする予定じゃ。』



クニマッスン
出生地 忍野村
山梨県水産技術センター
口癖 でまっすん..

ふじのだいごころうざえもん
富士大我講左衛門 年齢不詳
職業 大我講の先達
(先達とは案内責任者)

『講左衛門通信』は、第2・第4日曜日に発行予定